

# 仙台スタジアムごみ減量大作戦プロジェクト☆報告③



今年から MELON は、仙台スタジアムで行われるベガルタ仙台のホームゲームで排出されるごみの減量に挑戦しています。3月の調査開始以来、チーム、ボランティア、観客の皆さんなどスタジアムに関わるすべての人たちがひとつになって、一歩ずつ「ごみ減量」が進んでいます。

## 🏀ごみから資源へ！

7月にチームグッズとして「ベガルタオリジナルタンブラー」が発売されて以来、ごみとして出されるコップごみの量は約4割減少し、着実にごみもことから減少しています。

さらに9月20日の試合から、MELON 企業会員の株式会社サイコー（古紙回収会社）のご協力をいただき、紙コップのリサイクルが始まりました。集められたビール用の紙コップは特殊加工がされているため、静岡の製紙メーカーに送られてティッシュなどに生まれ変わります。これにより、毎試合約80kgの紙ごみが、再資源化されることとなります。



## 🏀9/20～21にホームタウンサミットに参加！

Jリーグに関わる人たちが仙台に集結し、第5回全国ホームタウンサミット in 仙台が開催されました。



2日目のボランティア事例発表会で、仙台からはごみ減量の取り組みを報告！全国のどのスタジアムでも課題となっているごみ問題ですが、環境NGOと連携して解決の糸口を探ったところが大きな関心を呼びました。参加した皆さんからは「大変参考になった」「私たちも取り組みたい」という感想をいただいたほか、その後、新潟では環境グループがビックスワンでごみ調査の活動を開始したという大変うれしい報告も届いています。



このプロジェクトの活動状況はホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.melon.or.jp/melon/Jversion/Section/studium/top.htm>

## 新会員のご紹介

2003.9.1～10.30

※敬称略

- 奥山芳子（仙台市）、佐藤美穂子（登米郡）
- 佐々木美恵子（登米郡）、中田真一（秋田市）
- 中野維人（仙台市）、佐野雄一（仙台市）
- 畠山広子（仙台市）、安達茂子（仙台市）
- 佐藤清（仙台市）、熊井かつ（石巻市）



## 会員状況

合計	1,044
法人	121
任意団体	20
個人	903

（2003年10月25日現在）



昨日の残った豚汁やぜんざいにだんごを入れて食べています。このだんごは、米粉に水を入れてこねるだけ、おなかのすき加減で分量も調節できるので私のお気に入りです。《松倉》

読むとたちまち字がうまくなるというありがたい本を読んでいます。読み始めてからはや2ヶ月。ん——。《星》

## 編集後記

庭のハナミズキが例年より鮮やかに紅葉し、しかも長持ちしている。冷夏のせいかも。それにしてもベガルタには勝ってもらわないと。(11/5現在) 《山本》

クマの型紙を作り変え古布&ハギレで今度はウサギの人形を作製！最近ではスタッフと一緒にクマ共々講座やイベントに出張していきます。《鈴木》

発行元 財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)

〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5F

★事務局 Tel022-276-5118 Fax022-276-5160

★情報センター Tel022-301-9146 Fax022-219-5710

★ストップ温暖化センターみやぎ Tel022-301-9145 Fax022-219-5710

ホームページ <http://www.melon.or.jp/melon/> E-mail [melon@cir.tohoku.ac.jp](mailto:melon@cir.tohoku.ac.jp)

※MELON 情報紙は古紙100%の再生紙を使用しています。